

# 平成30年度 第19回政策推進会議報告

日 時 2月14日 9時30分～12時08分

場 所 4-1会議室

出席者 21人

## 1 次期尼崎市議会定例会市長提出予定案件について

企画財政局長から資料に基づき報告。

## 2 平成31年度当初予算の概要について

企画財政局長から資料に基づき報告。

## 3 平成31年度主要事業等について

企画財政局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- ・収支見通しにおいて、社会保障に係る経費に課題があることが浮き彫りとなっている。そのことは総合計画においてきちんと書かれているものの、主要事業は単年度の記載なので言い表しにくく、なぜ増加傾向にあるのかが見えにくい印象を受けた。

(市長) プロジェクトの収支見通しにも高齢者人口が増えることは織り込まれていたはずなので、これだけ増えるということは何か上手くいっていないからなのか、又は国の制度の変更の影響なのかは少し分析が必要だと思う。プロジェクトでは、この今後伸びていくであろう扶助費の傾きをいかに緩めていくかということを柱のひとつにしているの、次の施策評価で財政状況等を含めて行政運営のPDCAを回すときなどに、プロジェクトの進行管理という観点から詳細な分析を出せたらいいのかなと思う。

## 4 平成31年度公営企業局（公営企業会計）主要事業等について

公営企業管理者から資料に基づき報告。

## 5 平成31年4月1日付け組織改正について

総務局長から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- ・政策査定をする所管と財政査定をする所管が分かれることになるが、連携を取っていただき、引き続きできるだけ一緒に説明させていただきたい。

(市長) もちろんそのつもりである。今も政策査定部門と財政査定部門は企画財政局に、定数査定部門は総務局に分かれているが、ヒアリング等是一緒に行っている。基本的には今とほぼ同じやり方をイメージしていただいて大丈夫だと思う。

- ・総合政策局協働部協働推進課が広聴関係事務を担うとなっているが、相談業務もここに含ま

れるのか。

(市長) 現在 1 階にある市民相談の窓口業務は総務局市民サービス部窓口担当 (課) で行う。  
ただし、まちづくり提案箱は広聴関係事務として総合政策局協働部協働推進課の所管となる。

## **6 はたらきガイド (人材育成基本方針) の見直しについて**

総務局長から資料に基づき報告。

## **7 尼崎市ポートレース事業経営計画 (案) の概要について**

公営企業管理者から資料に基づき報告。

## **8 その他**

- ひと咲きまち咲き担当局長から、あまらぶアトラボ『『街と、その不確かな壁』と…。』について説明。
- ひと咲きまち咲き担当局長から、北川央・尼子騷兵衛スペシャルトークについて説明。
- ひと咲きまち咲き担当局長から、「築城 400 年尼崎城できまんねん (年) イベント」2 月、3 月事業スケジュールについて説明。
- 市民協働局長から、第 48 回 (平成 31 年度) 市民まつりについて説明。
- 総務局長から、情報セキュリティポリシーの改定について説明。

以 上